

地中深くから観る宇宙 ～ニュートリノから暗黒物質の正体に迫る～

岐阜県博物館では、飛騨美濃合併 140 周年並びに開館 40 周年を記念した講演会をシリーズで開催します。

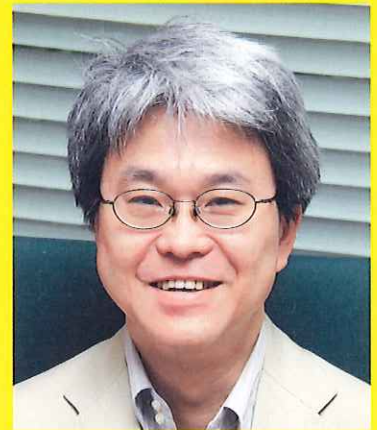
今回の講演会は、長くスーパーカミオカンデでニュートリノを研究された伊藤好孝教授に、2015 年ノーベル物理学賞の受賞理由となったニュートリノ振動の発見について、また、教授の最近のご研究である暗黒物質の研究について、太陽や銀河中心に集積した暗黒物質が対消滅して作る高エネルギーニュートリノ探索について、更に、謎の素粒子が支配する宇宙についてなどをお話しいたします。

講師 伊藤 好孝 (いとう よしたか)

名古屋大学 宇宙地球環境研究所 教授

- ・名古屋大学 宇宙地球環境研究所教授。博士 (理学)
- 1995 年 京都大学理学研究科単位取得退学
- 1995 年 同年東京大学宇宙線研究所神岡宇宙素粒子研究施設助手
- 2000 年 同助教授を経て
- 2004 年 名古屋大学太陽地球環境研究所教授
- 2015 年より、組織改組により現職

- ・主な研究分野は、宇宙線物理、ニュートリノ物理、暗黒物質など、宇宙と素粒子の境界分野の実験的研究。



日時 平成 28 年 5 月 14 日 (土) 13:30 ~ 15:00

会場 岐阜県博物館 ハイビジョンホール

主催 岐阜県博物館

対象 高校生以上

定員 120 名 (定員に達し次第、締め切りとなります)

参加料 無料

申込 岐阜県博物館ホームページの申込みフォーム又は
電話 (0575-28-3111) からお申込みください

駐車場 岐阜県百年公園 北駐車場 (無料)

